



2022年5月10日

各位

会社名 シナネンホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 山崎 正毅
 (コード番号 8132 東証プライム)
 問合せ先 取締役 経営企画部長 間所 健司
 (TEL 03-6478-7807)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	244,000	2,100	1,700	1,500	137 73
今回修正予想(B)	289,000	2,400	3,200	2,400	220 36
増減額(B-A)	45,000	300	1,500	900	82 63
増減率(%)	18.4%	14.3%	88.2%	60.0%	60.0%
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	217,122	2,935	3,023	2,717	249 83

2. 修正の理由

売上高については、原油価格やプロパンC Pの高騰に伴う販売単価が大幅に上昇したことから、予想値を上回る見通しです。

営業利益については、自転車事業の販売不振などがあった一方、エネルギーソリューション事業において主力の灯油販売と注力した軽油販売が好調で差益も計画を上回ったこと、システム事業で電力C I Sが順調に推移したこと等により、予想値を上回る見通しです。

経常利益については、前述の営業利益の増加に加えて、大韓民国での大型陸上風力発電事業の計画遅延により前回予想時に想定していた営業外費用の発生が翌期以降にずれ込む見通しとなったこと、原油価格等の変動に対するリスクヘッジの取組によるデリバティブ評価益の計上が見込まれること等から、予想値を上回る見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、2022年2月28日に公表いたしました固定資産の譲渡に伴って計上を見込んでいる特別利益9億円の影響等を加味しています。

なお、2022年3月期期末配当予想につきましては、本公表時点での修正はございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以上